



その他の事例

CASE

09

国の税金や国民年金保険料などの納付がインターネットなどを使ってできるようになります。

(税や国民年金保険料などの納付手続き等の電子化・多様化)

規制改革前

国の税金や国民年金保険料などは、金融機関・役所でしか納付できませんでした。

規制改革後

2004年から、国の税金や国民年金保険料をインターネットや携帯電話でも納付できるようになりました。また、地方税は、地方公共団体独自の取り組みによりコンビニなどで支払うことができるようになりました。

規制改革の効果

インターネットや携帯電話を活用して納付できるようになり、金融機関等の営業時間を気にする必要がなくなるなど、利用者の利便性が向上します。

電子納付等の開始時期

開始時期	対 象
2004年 1月	行政手数料、労働保険料、電波利用料など
4月	国民年金保険料、厚生年金保険料など
6月	申告所得税、法人税、消費税など
2005年 12月	自動車の保有手続き

